

第 81 回 教育研究評議会議事要旨

日 時 令和 6 年 6 月 6 日（木）13：30～15：09

場 所 高エネルギー加速器研究機構 管理棟大会議室 + ウェブ（Zoom）併用

出 席 者

【構成員】 浅井議長、足立評議員、長野評議員、花垣評議員、道園評議員、青木評議員、
雨宮評議員、後田評議員、帯名評議員、荻尾評議員、上垣外評議員、
栗栖評議員、小関評議員、小林評議員、齊藤評議員、菅原評議員、田島評議員、
中村評議員、波戸評議員、廣井評議員、福村評議員、船守評議員、門馬評議員

【オブザーバー】 住吉監事、羽澄量子場計測システム国際拠点長、五味田総務部長、
山崎財務部長、永木研究協力部長、永野施設部長、原研究協力部次長、
櫻井参事役、柴原参事役、坪監査室長、岩見人事担当課長、飯塚財務企画課長、
山口研究協力課長、河西 QUP 業務推進室長、横田施設企画課長

配付資料

- 1－1. 教育研究評議会規程
- 1－2. 第 8 期教育研究評議会評議員名簿
 2. 第 79 回・第 80 回教育研究評議会議事要録
 3. 第 8 期経営協議会の外部委員について
 4. 第 8 期機構長選考・監察会議委員の選出について
 5. 令和 5 年度自己点検結果について
 6. 人事異動
 7. 機構における DE&I の推進について
 8. 令和 7 年度政府予算案の概要について
 9. 高エネルギー加速器研究機構における教育体制等について
 10. 量子場計測システム国際拠点評価委員会設置要項について
 11. J-PARC センターの運営体制について

【1】各評議員の紹介

浅井議長から資料 1-2 に基づき、評議員の紹介があり、資料 1-1 に基づき、教育研究評議会の役割・審議事項について説明があった。

【2】第 79 回・第 80 回議事要録について

浅井議長から、資料 2 の議事要録は事前に確認済みであり、確定版を配付している旨の説明が

あった。

【3】審議

(1) 第8期経営協議会の外部委員について

浅井議長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 第8期機構長選考・監察会議委員の選出について

長野評議員から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、上垣外評議員、中野評議員、廣井評議員、後田評議員、雨宮評議員、帯名評議員の6名を教育研究評議会からの委員として選出した。

(3) 令和5年度自己点検結果について

足立評議員から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

＜主な意見・質疑応答等＞

・高被引用論文の割合について、第四期終了時点での目標が2.9%と掲げられているがその根拠は何か。また、第四期終了時点の目標が2.9%に対して令和5年度の年次目標が2.2%となっているがなぜか。

→目標設定は、CERNやフェルミ国立加速器研究所など類似の研究を行っている研究機関の被引用数上位1%の論文の比率などを参考に目標を定めている。また、年次目標については、第三期終了時点から徐々に上げていき、最終的に2.9%を目指すものであり、段階的な目標設定を行っている。

【4】報告

(1) 人事異動

浅井議長から、資料6に基づき報告があった。

(2) 機構におけるDE&Iの推進について

道園評議員から、資料7に基づき報告があった。

(3) 令和7年度概算要求について

長野評議員及び道園評議員から、資料8に基づき報告があった。

(4) 高エネルギー加速器研究機構における教育体制等について

花垣評議員から、資料9に基づき報告があった。

(5) 量子場計測システム国際拠点評価委員会設置要項について

浅井議長から、資料10に基づき報告があった。

(6) J-PARC センターの運営体制について

小林評議員から、資料11に基づき報告があった。

【5】研究活動報告

(1) 齊藤評議員（素粒子原子核研究所長）から、素粒子原子核研究所の研究活動状況について報告があった。

(2) 船守評議員（物質構造科学研究所長）から、物質構造科学研究所の研究活動状況について報告があった。

(3) 小関評議員（加速器研究施設長）から、加速器研究施設の研究活動状況について報告があった。

＜主な意見・質疑応答等＞

・ Sudden Beam Loss について、ダストはビームによって作られるという理解で良いか。

→ダクトに入れている電極が9割ほどのダストの供給源になっているのではないかと疑っている。

(4) 波戸評議員（共通基盤研究施設長）から、共通基盤研究施設の研究活動状況について報告があった。

(5) 羽澄量子場計測システム国際拠点長から、同拠点の研究活動状況について報告があった

【6】自由討論

・ 浅井議長より、研究活動報告については、前回以降のトピックスを報告する、あるいは主だった成果を報告するなどどういった形がよいか意見を伺いたいとの依頼があった。

→基礎研究において、研究成果がどの程度価値を提供しているか理解してもらうのに苦慮しており、引用論文数などが優れている研究はどういったものなのかを勉強したいと思っている。

そのため、注目度や評価の高い研究を紹介して欲しい。

→メンバーが変わった初回については、全体的な報告を行うのが良いのではないか。

→本日はメンバーが変わってからの初回になるが、概ね各研究所・施設の全体的な説明ができていたと思われる。次回以降は、主要な成果に焦点を当て報告を行うこととする。

【7】その他

浅井議長から、閉会の挨拶があった。また、次回の評議会は11月29日に開催するとの案内があり、閉会した。

以 上